グループ BCP 方針

BCP 方針（事業継続基本方針）

1. 基本理念

当社グループは、社会インフラおよび産業基盤を支えるサプライチェーンの一翼を担う企業として、当社の事業活動の中断が顧客および社会全体に広範かつ重大な影響を及ぼすことを認識します。この認識のもと、当社グループは、あらゆる有事においても従業員の生命・安全を最優先としつつ、事業継続および迅速な復旧を通じて社会的責任を果たすことを基本理念とします。

2. 基本方針

（1）人命最優先

従業員および関係者の安全確保をすべてに優先します。

（2）供給責任の遂行

当社グループは、顧客事業および社会基盤を支える役割を認識し、製品・サービスの提供継続を重要な経営責務と位置付けます。

特に、当社の供給停止が他企業の事業活動に波及する可能性を踏まえ、 影響の最小化に努めます。

（3）迅速対応（Quickness）の徹底

有事においては、「初動対応の即時実行」、「意思決定の迅速化」、「現場判断の尊重と適切な権限委譲」により、業務停止時間の極小化を図ります。

（4）重要事業の優先復旧

重要業務を特定し、社会・顧客への影響が大きい領域から優先的に復旧します。

（5）サプライチェーン全体の維持

自社単独ではなく、取引先と連携し、サプライチェーン全体としての継続性確保を目指します。

（6）情報の適時・適切な開示

有事発生時には、影響範囲および対応状況を 顧客・取引先・社会に対して迅速かつ透明性をもって開示します。

（7）レジリエンスの継続的強化

教育・訓練・評価を通じて、事業継続力を継続的に向上させます。

3. 適用範囲：本方針は当社グループのすべての役職員および事業活動に適用します。

4. ガバナンス：本方針に基づき、グループの各事業会社は事業特性に応じた BCP を策定します。

5. 見直し：本方針は、定期的（年 1 回以上）または重大インシデント発生後に見直します。

2026 年 10 月 1 日
株式会社石﨑ホールディングス